### sonar-set-ip-address

入力レコードで指定されたフィールドの値を内部IP資産データベースと同期します。

#### 構文

sonar-set-ip-address fields=FIELDS [batchsize=INT] [company=GUID]

必須パラメータ

**fields=FIELDS**

同期対象となるフィールドのリスト。カンマおよび空白文字（', '）を区切り文字として使用します。下記の[入力フィールド](https://docs.logpresso.comnull)を参照してください。

オプションパラメータ

**batchsize=INT**

指定したレコード数ごとにバッチ単位でコミットを実行します。有効な値の範囲は1～5000です。大量のIPアドレス情報を同期する場合に使用します。このオプションを利用するとトランザクション数が減少し、パフォーマンスが向上しますが、エラー発生時にはバッチ単位で同期が失敗します。

**company=GUID**

会社（テナント）のGUID識別子（デフォルト：コマンドを実行するユーザーが所属する会社のGUID）。

システムアカウントはどの会社にも所属していません。システムアカウント権限でクエリを実行する場合は、必ずこのオプションで同期対象の会社を明示的に指定してください。

#### 説明

このコマンドは、入力レコードのipフィールドおよびfieldsオプションで指定したフィールドの値を基準に、既存の内部IPアドレスリストからIPアドレスオブジェクトを検索し、該当する場合は入力レコードの情報で更新します。IPアドレスでオブジェクトが見つからない場合は新規作成します。

入力レコードには必ずipフィールドに有効なIPアドレス値が含まれている必要があります。ipフィールドの値は文字列型またはIPアドレスタイプのいずれも許容されます。ipフィールドの値が有効なIPアドレスでない場合、同期に失敗し、\_errorフィールドにinvalid ipエラーが出力されます。ipフィールドの値がnullの場合は、\_errorフィールドにip is nullエラーが出力されます。

fieldsオプションで同期対象フィールドを指定したにもかかわらず、入力レコードに該当フィールドが存在しない場合、そのフィールドの値はnullとなります。逆に、fieldsオプションで明示的に同期対象フィールドが指定されていない場合、入力レコードに同名のフィールドが存在していても、その値は同期されません。

入力フィールド

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| フィールド | 名称 | 型 | 長さ | 説明 |
| site\_guid | サイトGUID | 文字列 |  | サイトオブジェクトのGUID |
| priority | 重要度 | 32ビット整数 |  | 3（高）、2（中）、1（低） |
| category\_name | デバイス分類 | 文字列 | 255字 | 名称不一致時は未分類として処理 |
| hostname | ホスト名 | 文字列 | 255字 | コンピュータ名またはホスト名 |
| workgroup | ワークグループ | 文字列 | 255字 | NTドメインまたはワークグループ |
| emp\_key | 担当者（主）社員番号 | 文字列 | 255字 | 社員番号不一致時は無視 |
| emp\_key2 | 担当者（副）社員番号 | 文字列 | 255字 | 社員番号不一致時は無視 |
| description | 備考 | 文字列 | 2000字 |  |
| os\_name | OS名 | 文字列 | 50字 |  |
| os\_ver | OSバージョン | 文字列 | 20字 |  |
| mac | MACアドレス | 文字列 | 20字 |  |
| location | 設置場所 | 文字列 | 255字 |  |
| installed | 設置日時 | 日付 |  |  |
| ext0 | 拡張フィールド#0 | 文字列 | 255字 |  |
| ext1 | 拡張フィールド#1 | 文字列 | 255字 |  |
| ext2 | 拡張フィールド#2 | 文字列 | 255字 |  |
| ext3 | 拡張フィールド#3 | 文字列 | 255字 |  |
| ext4 | 拡張フィールド#4 | 文字列 | 255字 |  |
| ext5 | 拡張フィールド#5 | 文字列 | 255字 |  |
| ext6 | 拡張フィールド#6 | 文字列 | 255字 |  |
| ext7 | 拡張フィールド#7 | 文字列 | 255字 |  |
| ext8 | 拡張フィールド#8 | 文字列 | 255字 |  |
| ext9 | 拡張フィールド#9 | 文字列 | 255字 |  |

1. category\_name: デバイス分類名が内部IPリストと一致しない場合、「未分類」として処理されます。
2. emp\_key, emp\_key2: フィールド値がログプレッソ・ソナーの従業員テーブルで検索できない場合、入力された社員番号は無視されます。

ログプレッソシェルでは、以下のようにソナーのグローバル設定で内部IP資産フィールドをユーザー定義できます。logpresso> sonar.setGlobalOption ip\_custom\_fields "0=メーカー,1=モデル名"

出力フィールド

このコマンドは、入力レコードのすべてのフィールドをそのまま出力しますが、エラーが発生した場合は追加で\_errorフィールドを出力します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| フィールド | 型 | 説明 |
| \_error | 文字列 | エラー内容 |

#### 使用例

Genian NAC資産情報の同期

以下の例は、Genian NACアプリの拡張コマンド[genian-nac-nodes](https://logpresso.store/ja/apps/genian-nac/commands/genian-nac-nodes)を使用しています。Genian NACの全IP資産情報をログプレッソ・ソナーに同期することができます。

genian-nac-nodes | rename nt\_domain as workgroup, first\_seen as installed, platform as os\_name, nic\_vendor as ext0, type as category\_name| eval priority = if(category\_name != "PC", 2, 1)| sonar-set-ip-address batchsize=10 fields="priority, category\_name, hostname, workgroup, emp\_key, emp\_key2, description, os\_name, os\_ver, mac, location, installed, ext0"